



第 2 号 議 案

令和7年度 みやぎ自動車産業振興協議会 事業実績

自動車産業振興室における令和7年度の主な事業

受注獲得 取引創出

目標値
新規受注獲得件数
40件/年

人材 創出・育成

目標値
研修等受講者数
延べ300人/年

技術開発 技術力強化

目標値
支援企業件数
延べ75件/年

取引情報収集・取引あっせん事業

・みやぎ産業振興機構と連携し、企業訪問等による取引あっせん等を実施

合同展示商談会開催事業

・自動車関連企業(自動車メーカー等)と県内企業との商談会を開催

県単独展示商談会開催事業

・自動車関連企業(部品メーカー等)と県内企業との商談会を開催

カーボンニュートラル(CN)化 推進事業

・中小企業の脱炭素化計画策定や設備導入補助等によりCN化を支援

みやぎカーインテリジェント 人材育成センター研修事業

・東北の学生等を対象に自動車の設計・開発・生産等の研修を開催

自動車技術研修事業

・県内企業を対象に自動車産業の動向や自動車部品の機能などを理解する研修を開催

自動車関連人材育成補助事業

・中小企業の人材育成に要する研修受講料等に対する補助を実施

生産現場改善支援事業

・企業のQCD向上、生産技術向上のための取組を支援

新技術・新工法研究開発促進事業

・産技センターと企業とのプレ共同研究など地域企業の新商品開発や技術開発を支援

生産現場AI活用相互研鑽事業

・生産現場におけるAI活用ノウハウの企業への展開及びAI人材育成の支援

ものづくりDX普及促進事業

・デジタル設計やコンピュータ上でのシミュレーション技術等の企業への普及

取引拡大の支援

受注獲得
取引創出

取引あっせん・発注企業開拓、自動車産業振興アドバイザー等による
企業訪問活動等

《取引あっせん件数》

成約件数：**23**件（個別あっせん**13**件、個別商談会**4**件、とうほく合同展示商談会**6**件）
※R7年度に判明した件数を記載

《項目別訪問件数》

発注開拓等：**180**社

生産改善：**61**社

展示商談会：**43**社

協議会関係：**4**社

その他（製品企画支援・技術支援等）：**48**社

訪問件数（延べ）

合計：**336**社

展示商談会事業(1)

受注獲得
取引創出

■ 合同展示商談会開催事業

① とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会 in SUBARU

(主催: とうほく自動車産業集積連携会議・北海道自動車産業集積促進協議会)

日 時 令和7年10月23日(木)

場 所 株式会社SUBARU群馬製作所 本工場(群馬県太田市)

出展社数 8道県32ブース ⇒ うち宮城県5ブース 来場者数173人

② とうほく・北海道新パートナー／新事業創生展示会

(主催: とうほく自動車産業集積連携会議・北海道自動車産業集積促進協議会)

日 時 令和8年1月29日(木)、30日(金)

場 所 トヨタ自動車株式会社本館ホール(愛知県豊田市)

来場者数1,266人

(参考)

R6刈谷 1,230人

R5トヨタ 1,108人

出展社数 8道県102ブース ⇒ うち宮城県13ブース

展示商談会事業(2)

受注獲得
取引創出

■みやぎ広域取引商談会(みやぎ産業振興機構主催)

開催日 令和7年6月24日(火)

参加企業 県内企業 **154**社

開催手法 対面

参加者 **293**名

■2025みやぎ自動車関連技術展示商談会 in AISIN(みやぎ産業振興機構主催)

開催日 令和7年9月25日(木)・26日(金)

参加企業 県内企業 **26**社

開催手法 対面

参加者 **266**名

展示商談会事業(3)

受注獲得
取引創出

■2025宮城・福島合同商談会(みやぎ産業振興機構・福島県産業振興センター主催)

開催日 令和7年11月11日(火)

参加企業 県内企業 **49**社

開催手法 対面

参加者 **77**名

展示商談会事業(4)

受注獲得
取引創出

■株式会社木村鑄造所向け個別商談会(みやぎ産業振興機構主催)

開催日 令和7年8月26日(火)・27日(水)

参加企業 県内企業 **3**社

開催手法 対面

参加者 **4**名

■株式会社小田原エンジニアリング向け個別商談会(みやぎ産業振興機構主催)

開催日 令和7年12月4日(木)・5日(金)

参加企業 県内企業 **2**社

開催手法 対面

参加者 **3**名

自動車関連産業カーボンニュートラル化推進事業

受注獲得
取引創出

・県内自動車関連企業のCN化を支援し、取引の維持・拡大を図り、もって自動車関連産業の振興を図るもの。

■カーボンニュートラル化支援事業（委託先：エネルギーソリューションジャパン）

①セミナーの開催【2回】

1回目：令和7年8月29日（金） 対面形式 参加者30名（事務局含む）

2回目：令和8年3月19日（木） オンライン形式 参加者39名（事務局含む）

②脱炭素化促進計画策定支援（エネルギー診断を含む）

支援企業数：**7** 社

■カーボンニュートラル化設備導入支援事業（補助率1/2）

補助決定企業数：県内企業 **3** 社

補助内容：空調設備更新、照明のLED化

セミナー・研修開催事業(1)

人材創出
育成

■みやぎカーインテリジェント人材育成センター事業(学生向け)

- ・学生の自動車産業に対する理解や関心の向上を図るため、開発設計分野を中心とした人材育成講座を実施
- ・昨年度に引き続き、一部講座は会場受講とオンデマンド受講を選択できるハイブリッド型で実施
- ・これまでの受講者のうち、400名を超える方が自動車関連企業に就職
- ・工場見学先としているトヨタ自動車東日本(株)・アルプスアルパイン(株)への就職実績もあり

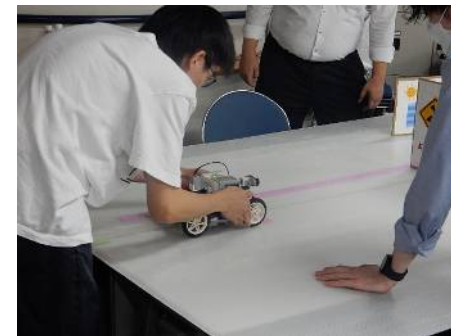
期 間 令和7年8月4日(月)～9月29日(月)【全5講座】
会 場 東北電子専門学校(仙台市)ほか＋オンデマンド開催
修了者数 62名 (参考)R6年度修了者 108人



B1講座



B2講座



E1講座

セミナー・研修事業(2)

人材創出
育成

■自動車部品機能・構造研修

《電気化された部品の変遷および技術比較》18社22名

開催日 令和7年9月10日(水)

会場 宮城県産業技術総合センター(仙台市)

講師 元宮城県産業技術総合センター 水田氏

宮城県産業技術総合センター 河田TPC、平賀技術主査

《障害物を検知するセンサーの技術》11社16名

開催日 令和7年11月5日(水)

会場 宮城県産業技術総合センター(仙台市)

講師 元宮城県産業技術総合センター 水田氏

宮城県産業技術総合センター 河田TPC、平賀技術主査

セミナー・研修事業(2)

人材創出
育成

《ベンチマーク実践研修会》3社6名

開催日 令和8年2月26日(木)

会場 宮城県産業技術総合センター(仙台市)

講師 元宮城県産業技術総合センター 水田氏

宮城県産業技術総合センター 河田TPC、平賀技術主査

計3回 参加企業及び人数:延べ32社44名



研修の様子(9/10)



研修の様子(11/5)

■自動車関連産業セミナー

開催日 令和8年1月30日(金)

会場 CROSS B PLUS

演題 「SUBARUの選べる愉しさを産み出すアイデア創出法」

講師 株式会社SUBARU クリエイティブディレクター 須崎氏

※主催:みやぎデジタルエンジニアリングセンター、共催:みやぎ自動車産業振興協議会

参加企業及び人数: **11**社 **18**名参加



■自動車関連人材育成補助事業

研修機関等が実施する研修、講師を招聘して実施する研修に係る費用の一部を助成
令和2年8月から、オンライン研修も助成対象とする補助金交付要綱の改正を実施

【実施した研修の例】

- CAD・CAMソフトの操作習得
- CAE活用技術の習得
- 切削加工の理論について
- はんだ印刷検査機の操作習得 etc

支援企業：**6**社 **6**件

社員をスキルアップさせたい！とお考えの企業様へ

研修にかかる **受講料・人件費・旅費**を最大 **半分補助！**

令和7年度

宮城県自動車関連 人材育成補助金



県では、技術研修を実施する県内の中小企業を対象に、研修にかかる受講料・人件費・旅費を最大で半分補助します。

■どのような研修が補助対象となりますか？

自動車部品加工（プレス、成形etc.）や機械設備・治工具設計、金型製造・・・など、自動車関連産業に活用可能な **専門的・実践的な技術・知識を学ぶ** 研修が対象です。

- ・ 従業員を外部の研修機関に派遣する研修
- ・ 外部講師を自社に招いて実施する研修
- ・ 先進企業にOJT形式で30日以上従業員を派遣する研修
- ・ 自社の従業員を対象としたオンライン研修

オンライン
研修
も補助対象！

■研修受講にかかるどの経費が補助対象となりますか？

研修受講にかかる以下の経費が補助対象となります。

補助対象経費の1/2以内（千円未満切捨て）で、1社あたり最大50万円補助いたします。

※予算がなくなり次第受付を終了します。

- ・ 研修の受講料 又は 外部講師へ支払う講師謝金
- ・ 研修受講社員の人件費のうち基本給（過算3日以上の社外研修に限る）
- ・ 研修受講社員 又は 外部講師の交通費
- ・ 研修受講社員 又は 外部講師の宿泊費（1泊1万円以内）



「まずはお気軽にお問い合わせください！」
お問い合わせ先： 宮城県経済商工観光部自動車産業振興室
TEL：022-211-2533 FAX：022-211-2739
E-Mail：jidoushag@pref.miyagi.lg.jp 担当 板井



ホームページはこちら



生産現場改善事業(1)

技術開発
技術力強化

【集合研修】 計5回 参加企業及び人数:延べ28社65名

「ものづくり『改善』入門」

(講師: 宮城県経済商工観光部 参与 高橋 盛治)

第1回 6社15名

- ・開催日/会場
令和7年5月22日(木)/登米合同庁舎

第2回 5社9名

- ・開催日/会場
令和7年9月25日(木)/石巻合同庁舎

第3回 6社10名

- ・開催日/会場
令和8年2月18日(水)/栗原合同庁舎

「トヨタ生産方式の基礎」

(講師: 宮城県経済商工観光部 参与 高橋 盛治)

第1回 7社18名

- ・開催日/会場
令和7年6月19日(木)/大崎合同庁舎

第2回 4社13名

- ・開催日/会場
令和7年10月30日(木)/大河原合同庁舎



ものづくり『改善』入門 研修の様子

生産現場改善事業(2)

技術開発
技術力強化

■個別支援（個別企業の生産現場での改善活動）

工場管理、歩留向上、安全、5S、自動化 etc 支援企業：6社

■生産現場改善支援セミナー開催

開催日 令和8年2月25日(水)・26日(木)

会場 宮城県産業技術総合センター(仙台市)

演題 「人手不足に対応したロボット導入による失敗しない自動化の進め方
～ロボット動作シミュレーションを用いて最適な自動化レイアウトを検討する～」

講師 TSF自動化研究所

参加企業及び人数：6社10名参加

新技術・新工法研究開発促進事業(1)

技術開発
技術力強化

自社技術の新たな研究開発に取り組む企業を支援するため、宮城県産業技術総合センターにおいて、Go-tech(経済産業省)等の競争的資金の獲得を目指した企業とのプレ共同研究等を実施

■支援内容

- ・電気自動車関連部品のバスバー成形技術の開発
- ・バッテリー・IGBT冷却系・燃料電池関連部品に適応可能な拡散接合技術の開発
- ・EMIフィルターおよびグランド特性を両立させる部品への提案・検証
- ・内部構造を持つ車載部品の非破壊XCT法による寸法計測と3Dデータ化およびその寸法精度に関する検証
- ・車載内装品に使用される人工皮革と本革の表面品質(見た目・質感等)の光学的手法による定量的評価及び表面改質の検討

支援企業・件数: 7社・5件

新技術・新工法研究開発促進事業(2)

技術開発
技術力強化

■製品開発企画講座の開催

《第1回》 5社6名

開催日 令和7年6月6日(金)
会場 宮城県産業技術総合センター(仙台市)
内容 講演「低コストではじめる商品企画」及びワークショップ
講師 みやぎ自動車産業振興アドバイザー 細江 克治

《第2回》 8社12名

開催日 令和7年10月28日(火)
会場 宮城県産業技術総合センター(仙台市)
内容 講演「商品企画におけるAI活用のコツ」及びワークショップ
講師 みやぎ自動車産業振興アドバイザー 細江 克治

参加企業及び人数 **13社18名**

新技術・新工法研究開発促進事業(3)

技術開発
技術力強化

■製品開発力強化講座の開催

《知っておきたい自動車開発プロセス》

開催日 令和7年5月29日(木)

会場 宮城県産業技術総合センター(仙台市)

講師 テュフ ラインランド ジャパン株式会社 網本 徳茂

参加企業及び人数 **15社29名**



製品開発企画講座の様子(6/6)



製品開発力強化講座の様子(5/29)

新技術・新工法研究開発促進事業(4)

技術開発
技術力強化

自動車産業への新規参入・取引拡大を目指す企業が、自動車部品の性能を把握し、新技術・新工法の提案につなげるため、性能分析・調査等の技術的な支援を実施

■個別プロジェクト支援

自動車部品の実用化・量産化に向けた検討や個別支援

検討・支援企業：**12**社

■自動車部品貸出

宮城県産業技術総合センターが保有する自動車部品を希望する企業へ貸出

提供先：**7**社 部品点数：**7**件**9**部品

■テクニカルプロジェクトコーディネーター(TPCD)の継続配置

自動車部品Tier1企業で製品開発を先導した人材をTPCDとして宮城県産業技術総合センターに配置し、企業訪問での情報提供、研修、展示会出展企業への個別技術検討等を実施

情報提供等の企業訪問**45**件(オンライン含む)

研修等での情報提供**10**件 個別技術検討・助言**7**件

生産現場AI活用相互研鑽事業

技術開発
技術力強化

生産現場におけるAI活用ノウハウの企業への展開及びAI活用人材育成の支援
産業技術総合センターが主体となり、トヨタ自動車東日本株式会社と連携し、AI活用技術を用いた生産現場の改善を推進

■支援企業

支援企業数: **3**社

■対象工程

- 半導体製造装置用ワイヤハーネスのコネクタ端子形状の画像検査
- トラック用サイドミラーブラケットのボルト形状、バリの画像検査
- 長靴のサイズ判別



コネクタ端子形状の検査



再度ミラーブラケットのボルト形状、バリの検査



長靴のサイズ判別

ものづくりDX普及促進事業

技術開発
技術力強化

最新電動車を教材として活用し、県内企業におけるデジタル設計やコンピュータ上でのシミュレーション技術等の普及を図る

■最新電動車リバーースエンジニアリング

最新電動車を教材として機能・構造を調査・研究し、その結果を県内企業へ展開することにより、企業の技術開発を支援

支援企業：**2**社

■デジタル設計・シミュレーション技術普及支援

部品のデジタルデータ化やCAEを活用する設計・開発の支援

伴走支援(技術改善支援)：**26**件



レクサスRZ450e

■MBDセミナー、先進事例紹介

OEMやTier1企業によるデジタル設計技術に関するMBDセミナーの開催
MBD推進センター(JAMBE)が主催する研修会等への県内企業の受講斡旋

セミナー開催**1**回(参加者数：**11**社**16**名)

研修(デジもの塾)への参加斡旋**1**社**2**名



MBDセミナー

みやぎ自動車産業振興協議会 総会・講演会・交流会

■総会（書面開催）

連携推進

・議 事：令和6年度事業実績、令和7年度事業計画(案)、

みやぎ自動車産業振興ビジョン第1期実施計画評価・第2期実施計画について

・結 果：回答者全員の賛成を持って可決

総会回答数**36**

■講演会（みやぎ高度電子機械産業振興協議会と合同開催）

・演 題：①「半導体関連産業の市場・技術動向と将来像」

②「外国人材と築く職場の未来：多様性がもたらす活力と共生」

・講 師：①一般社団法人電子情報技術産業協会常務理事 平井 淳生 様

②国立大学法人東北大学副理事(国際交流担当)

高度教養教育・学生支援機構 グローバルラーニングセンター長 末松 和子 様

講演会参加**110**名、交流会参加**70**名

メーリングリストによる各種情報提供

連携推進

みやぎ自動車産業振興協議会会員向けメーリングリスト「MJUK通信」により、自動車産業・ものづくり産業に関する各種情報を迅速に提供

- 展示商談会の募集情報
- 各種研修・セミナーの開催案内
- 補助金・助成金等に関する情報
- その他イベント・企業支援等に関する情報 etc

令和7年度

合計89件配信

※参考：令和6年度 合計89件配信

第2期実施計画(R7～9年度)目標値／進捗状況

		R7	R8	R9	合計
新規受注獲得件数 目標(件)		40	40	40	120
実績	①取引あっせん	13			13
	②合同展示商談会	6			6
	③県単展示商談会	4			4
	④その他	R8.5月以降調査			
	実績合計	23	0	0	23
研修等受講者数 目標(人)		300	300	300	900
実績	①カーインテリ	62			62
	②技術研修	222			222
	③セミナー	56			56
	④人材育成補助	10			10
	実績合計	350	0	0	350
支援企業件数 目標(件)		75	75	75	225
実績	①生産現場改善	48			48
	②新技術・新工法研究開発	65			65
	③製品開発力強化支援	28			28
	実績合計	141	0	0	141

第1期実施計画(R3～6年度)目標値／結果

		R3	R4	R5	R6	合計
新規受注獲得件数 目標(件)		40	40	40	40	160
実績	①取引あっせん	18	17	17	13	65
	②合同展示商談会	4	0	0	4	8
	③県単展示商談会	0	4	2	3	9
	④その他	65	92	56	73	286
	実績合計	87	113	75	93	368
研修等受講者数 目標(人)		300	300	300	300	1200
実績	①カーインテリ	96	102	72	108	378
	②技術研修	380	292	189	261	1122
	③セミナー	92	92	8	22	214
	④人材育成補助	26	55	38	29	148
	実績合計	594	541	307	420	1862
支援企業件数 目標(件)		75	75	75	75	300
実績	①生産現場改善	68	46	55	57	226
	②新技術・新工法研究開発	23	21	8	27	79
	③製品開発力強化支援	52	51	46	24	173
	実績合計	143	118	109	108	478